

「平和を考えるつどい」に180名 世界に尊敬される日本になるために



「平和を考えるつどい」
参加者のみなさんの
感想文を裏面に掲載
しています。

事務局 だより

戦後60年間、日本は戦争をしていません。憲法九条があったからです。

大日本帝国憲法の時代は70年間ありました。この間に7回戦争をしました。九条がなかったからです。

戦争をしない国、平和な日本を実感しています。全国の「九条の会」が7月30日に有明コロシアムで講演会を開きました。9600人集まりました。全国で「九条の会」が3000をこえました。大阪では200をこえました。

岸和田では「九条の会」が15できました。全国のアピールに賛同する署名は1860名、「九条を守ってください」の署名は2578筆です。(8月15日現在)
◎「九条の会」をいろいろなところで作りましょう。
◎賛同署名・署名を大きく広げましょう。

財政がきびしくなり、No 7、No 8をあわせて送りします。ニュースにならないかも知れませんがお許し下さい。

さる7月24日、「九条の会・はんなん」と「九条の会・きしわだ」の主催で「平和を考えるつどい」が行われました。会場に予定していた岸和田市立福祉総合センターが前々日に火事で使用できなくなり、急遽、岸和田市立労働会館に変更しましたが、180名の参加で会場がいっぱいになりました。

元レバノン国特命全権大使の天木直人さんの話に聞き入りました。天木さんは最初に「日本が世界に信頼される国になるためには、アメリカとの関係をどうするかポイント」と話され、「世界に信頼され、尊敬される日本になるには、アメリカからの自立を強調しました。

「58年間生きていて、たどり着いたものが、尊い憲法です。この憲法をアメリカに迎合して変えるようなバカげたことを、絶対してはなりません。」ここまで発展した先進国が、これほど大規模な軍隊を常駐させているのは、世界では考えられないことです」と述べ、アジア外交や国民生活のすべてに優先している日米軍事同盟のあり方を厳しく批判しました。

「アメリカの弱点は、国民の声です。一番気にしています。一人ひとりの国民が声を上げることが大切です。」日本がアメリカに追随して憲法を変えることは、単に国内の議論にとどまらず、世界にわたる問題です」と述べ、「日本をもっとも安全にする方法は、アメリカのイラク政策から距離を置き、自衛隊を撤退させることです」と話されました。

「すべては政治の場で決まります。憲法を守る政党を作り上げていくことが大切です。平和とか戦争とかをいつも考えなくていい。日常生活を楽しくめばいい。たまには、平和のことを考えよう。そのときには真剣に考えよう……」1時間40分、淡々と語られました。

最後に、「あたらしい憲法のはなし」から「日本は正しいことを、ほかの国よりさきに行つたのです。世の中に、正しいことぐらいいいものはありません」と引用され、あとを振り返ったとき、あの時は正しかったと誇れるような自分になろう、と結ばれました。

7・24 「平和を考えるつどい」の
感想文より



◎天木氏が最初に言われた言葉、「日本が世界に信頼される国になるためには、アメリカとの関係をどうするのかポイント」は、大使として国際関係の重要な職責を果たされて来た人の重みを感じました。

9条を守ることの大切さと大変さをあらためて考えることが出来ました。勇気ある天木氏のお話が聞けて良かったです。

◎イラク戦争開戦のとき、天木さんの他に誰一人反対を表明しなかったと言う話にとっても驚きました。そして唯一人になった天木さんを本当にすばらしい人だと思いました。憲法を実現させていくことは、とても難しく遠い道程のように思いますが、あきらめず、一つひとつ、一步一步、やれることをしていくしかないのだと感じています。

◎とても良いお話で、寝ることなく聞かせていただきました。一番印象に残ったのは、天木さんのいつもこのことを考えなくても、少しの間、深く真剣に考えることが大事、という話です。

◎今度レバノンでの生活とか、アラブの国の話も聞いてみたいです。それから、イラク戦争の時の反対の立場を押し通した天木さん、すばらしいと思います。なかなかできることじゃないです。これから、すてきな話を聞かせてください。

◎世界は一つの超大国、覇権国アメリカへの平和対抗力として、アジア諸国は、今後重要となると思います。その一員として日本は、アジア諸国にとって九条があるからこそ、まだ信用されていると思います。そういう

う面からも九条を守っていくことは大切ではないかと思いました。九条の重要性を再認識させてくれた天木さんの講演でした。

Q & Aの個人の話も感動的だった。

◎天木さんの気負いのない話し方が、かえって心に残りました。「目の前に明らかに大きな誤りがあるのに、そのことに声をあげなくてもいいのか」という最後にされたお話、まったくその通りです。子どもたちにもそのことはぜひ伝えたい。「正しいことほど、強いことはない」という言葉に確信をもって明日からの活動に頑張っていきたいと思います。

◎天木さんの勇気ある行動に、本当に励まされました。私たちは正しいこと、強いことをしているのだから、必ず多数派になって勝利できると確信をもって、これからでもできることを一歩ずつしていきたいと思っています。

◎すばらしい講演ありがとうございました。実際に淡々と話される中に、経験の中から証明されている迫力を感じ、非常に感激しています。めったにメモをとらないのに今日は会議で報告しようと思えました。

◎多分きびしい人生とされた事と思えますが、元気で楽しくたたかいたいから生きましよう。

◎孫(小学生二年の女児)が夏休みに入って父親のいる沖縄で夏休みを過ごすことを楽しみに、リュックに荷物を入れて開空へ、ルンルン。ジュニアパイロット(子どもたちだけでフライトする)で出発のゲートでセキュリティチェックにひっかかりました。リュックの中に宿題をするために必

要な工作用の文具ハサミが入っていたのです。なぜあかんの?と泣きわめく8歳になるぬ子に私(おばあちゃん)はどう説明したらいいのか……(機長預かりを頼んでもダメでした)

◎憲法9条を守る事について私には二つの考えがある。

この両方の考え方は矛盾しているが、一つ共通する事はアメリカは不用だという事だ。

9条を正しい考えと思うが、世界各地で紛争があるのに何甘い事、考えているのかと、私は二通りの考えをもっているが、どちらもアメリカの手下としての日本ではなく、本当の意味で独立した日本として言うてほしい。太平洋戦争まで戻れとは言わないが、どんな国にも屈せず物事を言い得てこそ、世界から日本を認められるのではないだろうか。

◎このままアメリカの手下となつて、世界から孤立していると日本はつぶれてしまう。9条を改正したがる人々は、自分が戦地に送られないから改正を望むのであって、国民の手本として戦地に行くように言われれば、改正を言わないだろう。

◎とても良いお話でした。良心のある人がみんな力を出し合える、そんな九条の会を大きく広げたいです。



◎勇気ある天木さんのお話、ありがとうございました。私達も今の時代を切り拓いていくために九条の会を更に大きくしていきたいと思っています。

◎長年の経験の中から出された天木さんの考え、見方をお聞きして、とても考えさせられました。少し疲れてしまいましたが、最後、ご自分の今のお気持ちを聞けて良かったです。

◎岸和田でも「九条改正反対」過半数の署名を集められたらいいですね。